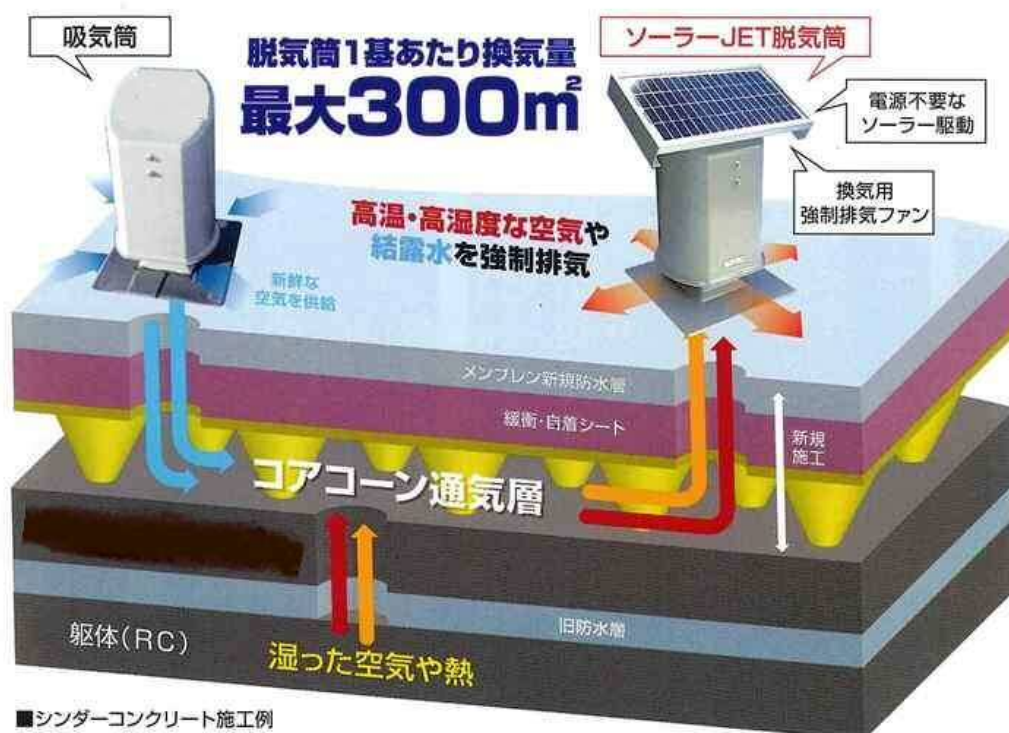


# 吸気筒

## ■AC工法の仕組み



### 特徴

- ・ 通気面積が大きいため空気流動性が高い。
- ・ 樹脂製筒により防水層との一体化が確実。
- ・ 耐候性、耐熱性の高い樹脂を使用。

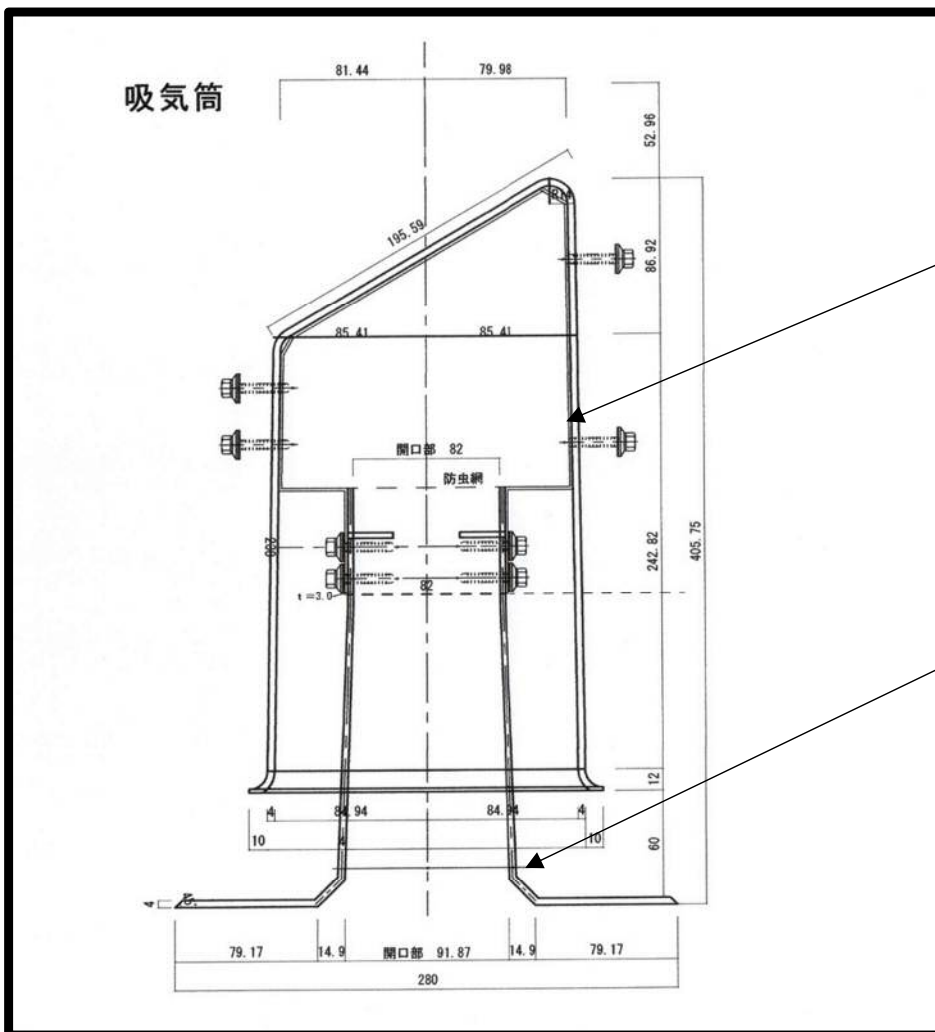
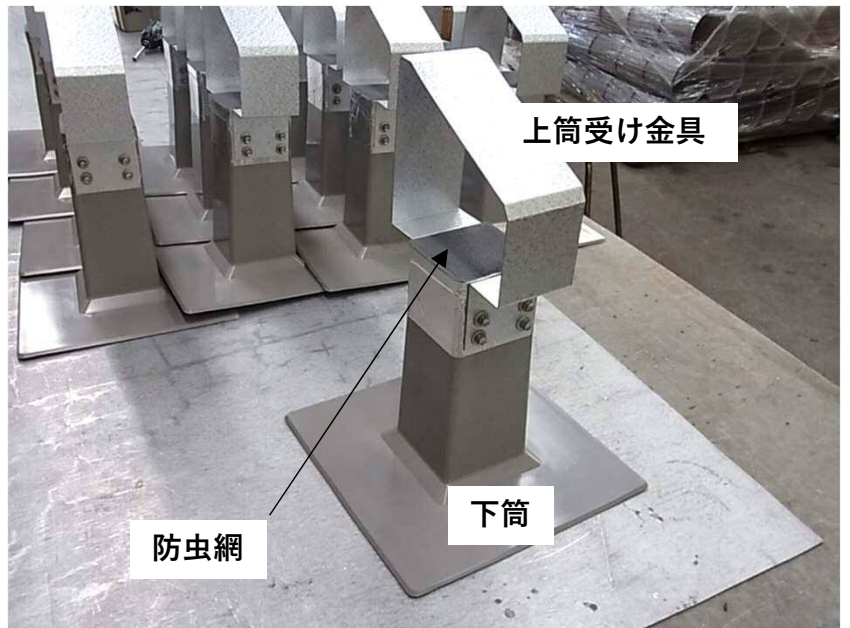


アイ・レック

JCW<sub>R+D</sub>

日本防水工法開発協議会

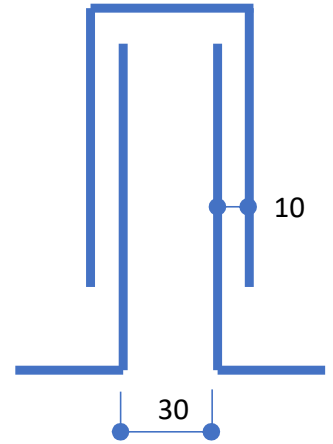
# 吸気筒構造



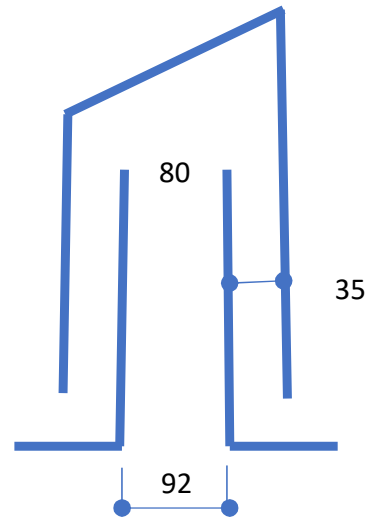
吸気筒使用の樹脂はA E S樹脂 (acrylonitrile-ethylene-propylenediene-styrene) 耐候性、耐熱性に優れた特性がある。

# 吸・脱気筒通気量比較

従来型ステンレス吸脱気筒：開口部 直径 30 mm



エアークントロール（A C）型吸気筒：開口部 80～92 mm角



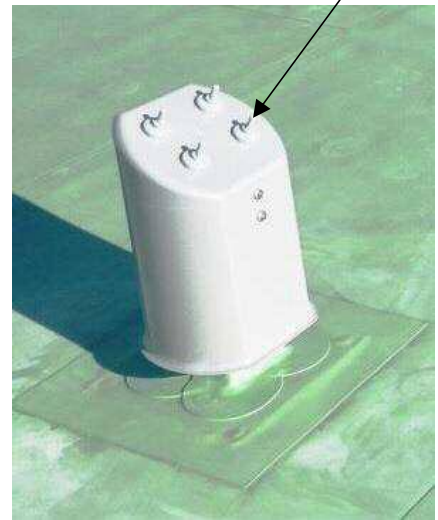
通気面積  
 従来型 9.4 cm<sup>2</sup> (30 mmφ)  
 A C型 64.0 cm<sup>2</sup> (80 mm角)

A C型は従来型の**6.8倍**の通気が可能

# 吸気筒施工例



固定キャップあり



最新型は、上部のキャップを廃止しています。



固定キャップなし

連絡先  
開発者 株式会社 アイ・レック  
〒321-0971 宇都宮市海道町6 5 2-2  
TEL 028-613-1066  
研究支援 日本防水工法開発協議会  
〒243-0003 厚木市寿町2-1-18  
NTT厚木ビル1F  
TEL 046-212-2881